

**大幸薬品、大阪府吹田市に
感染管理製品『クレベリン ゲル』4,500個を寄贈
—教育現場などでの衛生対策に活用へ—**

大幸薬品株式会社（本社：大阪府吹田市内本町三丁目34番14号、代表取締役社長：柴田 仁、以下 大幸薬品）はこのたび、下記のとおり、空気中のウイルスを除去できる感染管理製品『クレベリン ゲル』4,500個を、大阪府吹田市に寄贈いたしました。寄贈式は5月28日に吹田市・阪口 善雄市長、ならびに当社代表取締役社長・柴田 仁により、吹田市役所にて執り行われました。吹田市では、今回寄贈を受けた『クレベリン ゲル』を主に教育施設で使用する予定としており、市内の小学校/中学校などに対して本日より順次配布を開始する予定です。

このたび寄贈した『クレベリン ゲル』は、ウイルス除去・除菌・消臭の働きが確認されている「二酸化塩素分子」を継続的に発生させる製品です。

吹田市の全ての公立小学校/中学校では、新型インフルエンザの発生および感染拡大をふまえ、5月18日より臨時休校措置をとっていましたが、感染拡大のペースが落ち着いたと判断されたことから、5月25日より授業が再開されています。

『クレベリン ゲル』の寄贈は、吹田市に本社を置き、感染管理製品を扱う当社として、地元の児童生徒が安心して学校に通学し勉学に勤しんでもらいたいという思いから、実現に至ったものです。

記

■感染管理製品寄贈の概要

- ・寄贈製品 : 感染管理製品『クレベリン ゲル』
- ・個数 : 4,500個 (150g : 3,000個、60g : 1,500個)
- ・寄贈先 : 大阪府吹田市